

第30回歩こう会

3年ぶりに開催



(古利根川堤遊歩道を歩く参加者)

本田上 自治会だより

令和3年
12月5日発行
発行者
時田 美野吉
編集/総務部

快晴のもと歩く

晩秋から初冬へと季節が移る中、11月28日(日)雲一つない快晴のもと、第30回歩こう会が、3年ぶりに開催されました。(第28・29回は中止)

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、昨年は自治会行事が全面中止となり、今年も納涼祭をはじめ、中止が続く中、コロナ感染の第5波のピークが、8月から終息に向かう中、自治会今年最後の行事「歩こう会」ができました。但し「ふれあい広場」は中止でした。

9時に第3公園に集合し、ラジオ体操の後、健脚者と、お子さん中心の2グループに分かれ、10分間の間隔を空け出発です。但し、今年は5kmのコースのみとしました。往きは藤塚橋のたもとから、古利根川の左岸堤防上の散策路を下流に向かって中

間点の休憩所「薬師沼憩いの家」を目指します。約50分の歩行の後、小休止を15分取り記念館に向けて出発です。

復路は、豊野工業団地を横切り、今度は中川の右岸堤防を上を上流に向かって歩き、藤塚ポンプ場を左に折れ武蔵野銀行前の交差点を横断し一路ゴールを目指します。後半も約50分の歩行で11時15分過ぎ、全員無事ゴールし、参加賞をいただき、解散となりました。

今回の参加者は、コロナ感染の後の3年ぶりという背景があり、45名という例年の1/3程でしたが、交通安全協会第3支部の方々のご協力のもと、無事開催できましたことを感謝申し上げます。又、迎える令和4年は、全ての自治会の行事が開催され、皆様とお会いできますことを願っております。

(保健体育部 齋藤 良一)